

# 日本のMaaSの概観と課題

---

---

株式会社みちのりホールディングス  
代表取締役グループCEO 松本 順



2019年4月15日

株式会社みちのりホールディングス  
Michinori Holdings, Inc.

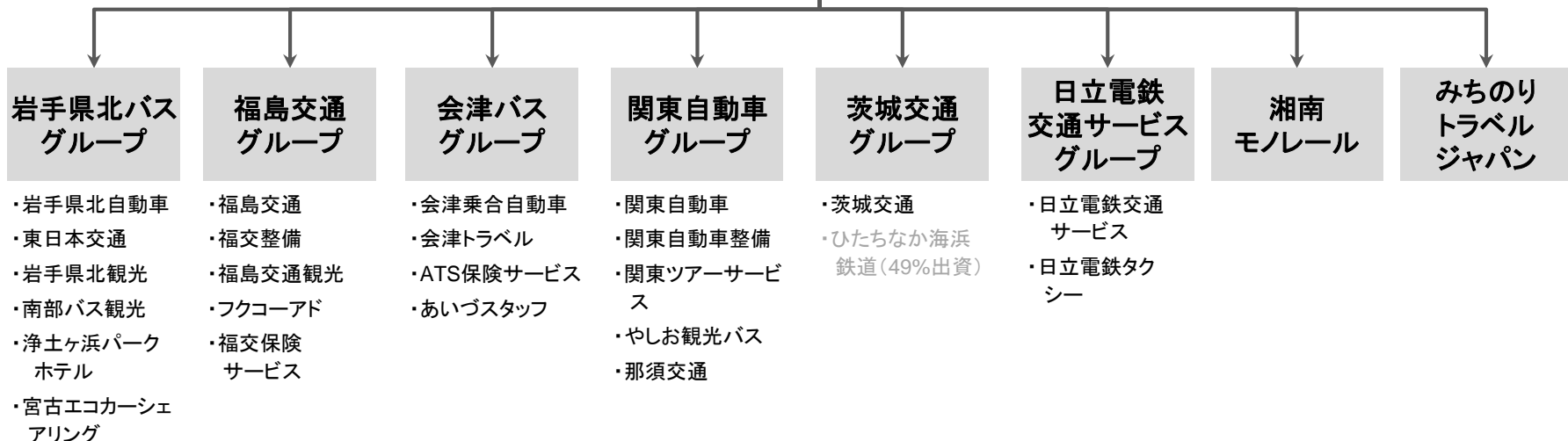
UI/UXのデジタル的な向上を通じて、  
あるエリアの公共交通ネットワークにおける  
移動手段の乗車密度または稼働率を上げ、  
ネットワーク全体の事業収益性ひいては  
サステナビリティを高める。

## 経営共創基盤

100%出資

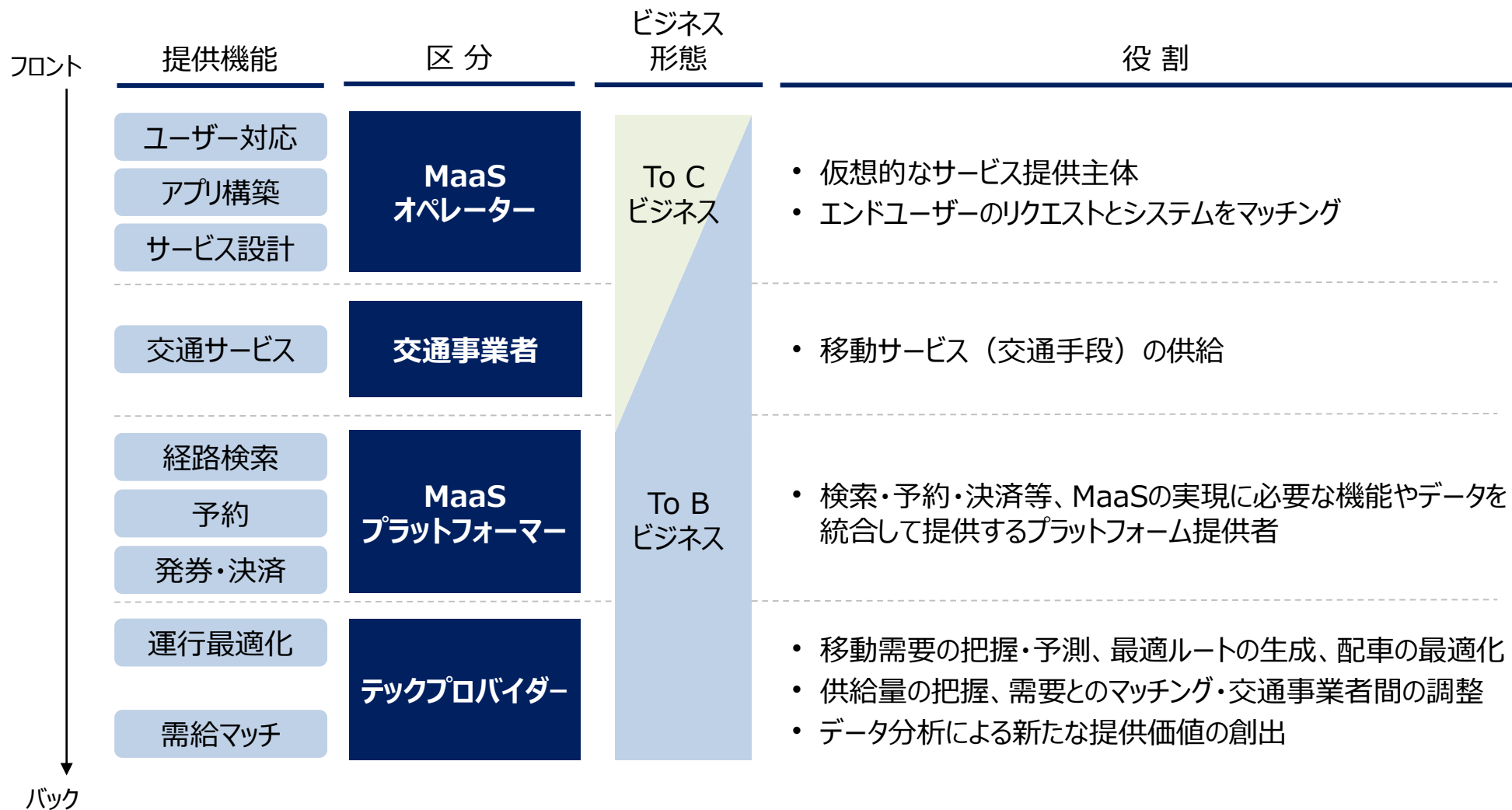
## みちのり ホールディングス

100%出資



従業員	853人	898人	472人	1,132人	781人	629人	122人	4人	4,891人
車両 (バス)	419台	549台	203台	580台	465台	161台			2,377台
車両 (その他)	1隻 (遊覧船)	6編成14両 (鉄道)	110台 (タクシー)		7台 (タクシー)	100台 (タクシー) 196台 (レンタカー)	7編成21両 (鉄道)		

# MaaS構成機能



データのオープン化

シニア向けのUI対応

事業者間連携

競争政策

人手不足

# サービスUIの改善

- ◆ 高齢者やスマホを持たない利用者が簡単に利用できるように専用端末などの簡単なUI提供も課題になる。

Monet technology が  
提供する専用ボタンとAIスピーカー



【出典】Gazooサイト

タクシー呼び出し用の専用端末



【出典】テッククラunchサイト

スマートバス停の活用



◆ バスで行く旅先の移動手段やアクティビティを簡単に利用できるアプリを2018年12月から開始。



- ネットの事前購入
- QR決済
- スマホのチケット利用
- 乗換検索／周辺施設検索



住民・ビジター両方向け

地場大企業との連携

サブスクリプション型  
(ただしタクシー等の問題)





**ルーティングに必要なインプット**

- 乗降車場所、人数、乗車時間
- 最大待ち時間(迂回可能時間)
- 車両情報(乗車可能人数)

**評価する指標(運行のKPI)**

- 必要総車両台数
- 総走行距離
- 移動追加時間(迂回時間)
- 輸送効率性(乗車密度、走行距離、車両稼働率)

Door to Door型  
(タクシー)

- ベンチャー多数
- AIによる発展
- ライドシェアとダイヤ固定型路線バスとの中間

ルート固定型  
=路線バス

**MaaS  $\neq$  Disruption**

# 東北バスフリーパス⇒東北MaaS！

